

大覚寺八楠土地区画整理審議会（第 62 回）

焼津市都市住宅部区画整理課

日 時：平成 22 年 4 月 26 日（月）
午前 10：00～午前 11：50

場 所：焼津市役所 第 5 委員会室

議 事：①会長及び副会長の選出について
②委員の議席の抽選について
第 1 号議案 評価員の選任について（諮問議案）

出席委員：梅原久二 藁科剛一 望月 忠 槇田清男 伊東晴男
伊東節義 梅原 昌 伊東敏夫 蒔山東一 伊東博行

欠席委員：な し

市出席者：岩谷区画整理課長 鈴木工事担当主幹 藤岡事業管理担当係長
増井換地清算担当係長 小野田補償担当係長 岡本主任主査
今福主査 名木主任主事

○藤岡係長 皆さんおはようございます。私、本年度4月から事業管理担当係長を任命されました藤岡と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。(資料の確認)

本日の流れについてですが、一番上の「大覚寺八楠土地区画整理審議会」と書いた資料を1枚めくっていただきますと、1ページに本日の次第がございまして、本日は、昨年7月の選挙以降初めての審議会なものですから、まだ会長さんと副会長さんが決定しておりませんので、ちょっとふだんとは違う流れになるんですけども、最初に課長のほうから挨拶をしまして、その後座長さんを選出しまして、座長さんの司会のもとで、会長及び副会長の選挙と委員の議席の抽選をお願いしまして、その後会長さん、副会長さんの挨拶をお願いしまして、初めて議事に入っていきます。ですから、議事のほうは6番の「第1号議案 評価員の選任について」からが正式な議事となります。その後、報告事項が5件ほどございまして、それで本日の会議を終了するという運びになりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは改めまして、大覚寺八楠土地区画整理審議会を開会いたします。初めに土地区画整理課長から挨拶をいたします。お願ひします。

○岩谷課長 (挨拶)

○藤岡係長 それでは、次第の2の、座長の選出をお願いしたいと思います。

この後、議事の進行は会長にお願ひすることになるんですが、その前に、会長選出の司会のために、まず初めに座長を決めていただきたいと思います。そして、座長の司会により、議事①の会長及び副会長の選出を行なっていただきたいと思います。

それでは、どなたか座長を指名していただきたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

(発言多数)

○望月委員 年役で。

○榎田委員 年役なら、晴男さんやってよ。

○伊東晴男委員 記名にしようよ、記名に(笑)。

○榎田委員 晴男さんやってよ。座長だもんで、いいじゃん。

○望月委員 座長だもん。

○岩谷課長 座長です。よろしくお願ひします。

○藤岡係長 ただいま、伊東晴男委員に座長はどうかという声がございましたが、皆さんいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○藤岡係長 それじゃ、すみません。

○伊東晴男委員 それでは、ご指名でございますので、至らない私ですが、座長を務めさせていただきます。

会長、副会長が決まらないうと前へは出ないということでございますので、初めに、会長及び副会長の選出についてでございますが、皆さんにお諮りをします。まず、どういふ方法で選出したらいいか。こういうことについて、皆さんにお諮りをいたします。方法としましては、自薦による、「私がやります」という人があればそれでやっていただければ結構で、皆さんにお諮りをするわけですけれども、推薦による方法、あるいは投票による方法、選考委員によって選ぶ方法。こうした方法がございまして、皆さん、いかな方法でやっていただきますか、ご意見を伺います。

○藤岡係長 座長、すみません。一応、前は平成16年の8月16日に改選後の最初の審議会をお願いしまして、前回の方法としましては、選考委員を選んでいただいて、奇数がいいだろうということで、大覚寺地区から3名、八楠から2名ということで、5名で、ちょっとどなたが選考委員になったかということまでこちらの記録には残っていないんですが、いずれにしても、きょうは隣の部屋を選考委員の会議室としては取ってあるんですけれども、一応前回と前々回までは、確認したところ、選考委員さんでの選出という方法をとっております。

○伊東晴男委員 今お話がございましたが、前は大覚寺3名、八楠2名で、奇数の5名を選出して、どなたかにお願いするという推薦をしたようなことでありますが、別室でやりますか。今の方法がいいとなれば、その方法でやってもみたいなど。時間的にも、各自にご意見を伺ってやるということのも大変ですので、その方法がいいと思った方は手を上げてください。

(賛成者挙手)

○伊東晴男委員 それじゃ、選考委員を大覚寺で3名、八楠で2名、別室で。ちょっと空いていますか、どこか。

○藤岡係長 隣の部屋を取ってあります。お願いしたいのは、その3名、2名の人選と、その中でお1人、選考委員の代表という方を選んでいただきたいと思います。

○伊東晴男委員 それじゃ、とりあえず八楠で2名、大覚寺で3名を選んでいただいて、その中でまた選考委員を決めていただければ結構だと思いますので、お願いします。

○伊東節義委員 八楠は2人しかいないだ。

○伊東晴男委員 仲よくやってくれや、2人で(笑)。大覚寺は、とにかく若いのも入れて3人な。困ったな、こりゃ。3人こっちで選ぶわけにゃ。どうだ、仲間内で話をして、3人っつ。

○伊東節義委員 座長が大覚寺ですから、指名しちゃえばもう。

○伊東晴男委員 3名。議長だからしょんねえな。それじゃ……。だけえが、こっちで選ぶの悪いで。それじゃ、望月忠さんに、榎田清男さんに、伊東博行さんで。悪いけえが、引き抜いちゃ悪いで、こっちの隅から3人、お願いします(笑)。

○藤岡係長 それじゃ、隣の部屋を用意してございますので。

(別室にて会長・副会長選出の協議)

○伊東晴男委員 選考委員会も終わりましたようですので、委員長から一応経過報告をお願いします。

○藁科委員 それでは、選考委員の代表として申し上げます。

慎重に審議した結果、会長には伊東節義さん、それから副会長には望月忠さん。以上に決まりました。よろしくをお願いします。

○伊東晴男委員 ただいま発表がございまして、会長には伊東節義さん、副会長には望月忠さん。以上のように決まったようでございますので、この決まりましたことについて、賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

○伊東晴男委員 全員異議ないようですので、決定させていただきます。ありがとうございます。

○伊東会長 それでは議事に入ります。議事の2番、委員の議席の抽選について。事務局より説明を求めます。

○藤岡係長 会長さん、副会長さんが決まりましたので、残りの8名の方の議席を、今から職員がくじを持って回りますので、順番に引いていただいて議席を決めたいと思います。その後、皆さんの議席の番号が決まりましたら、席を移っていただいて本来の議事に入ります。といった順番であります。

すみません。説明が足りなかったんですけども、資料の2ページに議席の番号と席の箇所が載っているものですから。会長さんから見られて右側が5名になってしまうので、左側が4名、副会長さんに座ってもらって、1、2、3番の方と。それで右側です

けれども、4番から8番の順ということで、席の移動をお願いいたします。

(委員は各議席に移動)

○藤岡係長 議席も決まりましたので、改めまして会長さんよりご挨拶をお願いいたします。

○伊東会長 このたび、皆様のご推挙によりまして、大覚寺八楠区画整理審議会の会長という大役を仰せつかりました。それこそ、まだよくわからない状況の中で、会長という大役をどうしてやっていくかと、まだ頭の中が真っ白でございますが、皆様方のお力を拝借しながら、大覚寺八楠の最後のところの事業が、スムーズに、事務局の方々の力を借りながらやって、大覚寺八楠の区画整理が、皆さんが「やってよかったな」という結果が得られるように努力したいと思っております。ぜひ皆様方の力を拝借したいと思っております。よろしく申し上げます。

それでは副会長のご挨拶をお願いいたします。

○望月副会長 先ほどの会合で副会長に任命されました。会長に協力しながら一生懸命やらせていただきます。よろしく申し上げます。

○伊東会長 ありがとうございます。

それでは議事を続けます。本日の議事録署名人は、伊東博行委員と伊東晴男委員をお願いいたします。

続きまして、第1号議案 評価員の選任について、事務局より説明を求めます。

○増井係長 (第1号議案について説明)

○伊東会長 ただいま事務局から説明がありました、評価員の選任について、何かご質問がございましたらお願いいたします。

特にありませんようでしたら採決に入ります。

第1号議案の評価員の選任について、賛成の方の挙手を願います。

(賛成者挙手)

○伊東会長 ありがとうございます。全員の賛成が得られましたので、可決いたしました。

続きまして、第7号、報告事項①平成22年度定期人事異動による職員紹介をお願いいたします。

○岩谷課長 それでは、平成22年度の定期人事異動による職員の紹介ということで、事務局のほうから説明させていただきます。

本年度は、区画整理課職員は24名から25名に1名増員となりましたが、4月7日か

ら女性職員が産休に入りまして、実数は 24 名ということで変わりません。それから、異動される職員は、入ってくる職員が 5 名、それから昇任の職員が 3 名ということで、合計 8 名の異動がございましたので報告をさせていただきます。職員が今控えていますので、中へ入って自己紹介ということでお願いをしたいと思います。

すみません、4 ページのほうをお願いいたします。4 ページに、うちのほうの配置と職員名が書いてございますので、今から前に並んで自己紹介をいたします。

(各職員が自己紹介)

○伊東会長 続きまして、報告の②仮換地指定変更(軽微な変更)、平成 22 年度当初予算の概要、大覚寺八楠土地区画整理事業事業計画第 6 回変更について、事務局より説明を求めます。

○増井係長 (報告事項②について説明)

○藤岡係長 (報告事項③について説明)

○岩谷課長 すみません。ちょっと違和感があるので申し上げておきますけれども、舗装の工事なんですけれども、メーターで書いてあるんですが、これは区画道路の延長分ということで。それに 5 メーターを掛けていただければほぼ面積が出ますので。区画道路 683 メーターの舗装ということでお願いしたいと思います。

○伊東会長 質問は一括でしますので、大覚寺八楠区画整理事業の変更について説明してください。

○名木主任主事 (報告事項④について説明)

○伊東会長 ありがとうございます。

ただいま事務局のほうから、軽微な変更と、それから 22 年度の予算概要、それと大覚寺八楠の一部の変更についてご説明がありましたが、ご質問、ご意見を承りたいと思います。

ちょっとお聞きしたいんですがね、21 年度事業繰越の中で、移転補償のあれが 8 件、実質 5 人が残っているという現状で、全部完了するまでに、あとどれくらい残っていて、どういう状況なのかというのを、ちょっと報告していただきたいんですけれども。

○岩谷課長 先ほど、実質 5 件ということで事務局から説明させていただきましたが、物件として今残っていらっしゃる方が、あと 3 件あります。ほかの方は、年度末に取り壊しをしていただいた方がありますので、現実残っているのは 3 件になります。契約もすべて終わっておりますので。

○伊東会長 3件が？

○岩谷課長 <焼津市情報公開条例 第7条(2)に該当のため削除>

○伊東会長 そうしますと、もうあと3軒残っているだけで、実際は6月末で移転補償に関するものはすべて終わると。

○岩谷課長 はい。そういうことですね。更地になるという。

○伊東会長 そういうことですね。

○岩谷課長 はい。

○伊東会長 そのほか何かありますか。

ご質問、ご意見ございませんようでしたら、次に移りたいと思いますが、よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

○伊東会長 それでは、報告事項の「その他」について、事務局より説明を求めます。

○岩谷課長 今配付させてもらっていますが、23年度までにすべて終わりますが、その前に街路樹の植栽がまだ若干残ってしまっていて、そちらの植樹をするに当たっての、木の種類をちょっと報告をさせていただきたいのと、それから1件、六間川沿いの堤防の甲賀病院さんの左岸側なんですけれども、甲賀病院さんの前側の道路なんですけれども、150号線に直接出入りができるように今なっております。そちらについて、我々のほうとしましては、区画整理事業区域外になってはいますが、六間川で区域が分かれていますよね。下の道路も全部できまして、できればそこを、車の出入りはやめさせてもらって、歩道の自転車・歩行者ということでやらせてもらったほうが、うちのほうとしては、管理者として安全であるし、地元の方も、150号線はみんな80キロぐらいで飛ばしていますので、なるべく危険のないようにということで、そういった方向で進めさせていただきたいということで、その報告を、ちょっと今から詳細を担当のほうから説明しますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○鈴木主幹 工事担当主幹の鈴木です。よろしくお願ひいたします。

まず最初に、大覚寺藤岡線及び大覚寺公園線の樹木の植栽について説明させていただきます。こちらの図面をごらんください。

先ほど説明にありましたとおり、大覚寺八楠地区は平成23年度の事業完了予定となっております。よって、道路築造のほかに、この街路樹植栽についても、今年度中に完了させ、引き続き管理引き継ぎのための手続きに入る必要があります。そのために、維

持管理面並びに道路の連続性等について、関係機関並びに地元自治体と下協議を行なってまいりました。その結果、右下の大覚寺公園線 13 カ所。この箇所につきましては、過年度に北側区間を連続して、この図でいう 2 番のマテバシイを植栽してきた経緯があることにより、この箇所についてもマテバシイでいいのではないかと。すなわち、片側 6、7 本程度なものですから、「同じ樹種でいいのではないか」といった声が多くありました。

一方、大覚寺藤岡線につきましては、下のほう中央の「大覚寺藤岡線 31 カ所」とある箇所についてですが、この路線につきましては、ピアゴ及び甲賀病院等があり、車両の通行のほか、人通りが多いといったことから、花の咲く木の中でも、ハナミズキあたりがどうかと。右側の 1 番の図のものであります。この下のサルスベリでもいいんですが、サルスベリより病害虫に強いといったことから「ハナミズキでどうか」といった声が担当課である都市整備課、並びに自治会長さんのほうからありました。

以上のことから、大覚寺公園線につきましては、路線としての連続性を考慮し、前後区間と同じようにマテバシイを植栽樹木とし、大覚寺藤岡線につきましては、人通りがあることを考慮しまして、花の咲く樹木で季節感があり、そして病害虫にも強いといったことから、ハナミズキを植栽したく考えております。できればご承認していただきたく、よろしくお願いいたします。

○伊東会長 承認するの？

○岩谷課長 実はですね、勝手に役所が決めちゃったというのも、うちもうまくないんですけれども、もしできれば、こちらで前もって「樹種をどうしますか」ということで提案をさせてもらってもいいんですが、ちょっとうちのほう、管理の面もありますので、うちの希望としてはこうしてやりたいんですが、何かご意見があれば、「こういういいのもあるよ」というお話があれば、そちらをまた検討させていただいて、管理するところと話をしなければならぬものですから、管理する面からすれば、焼津市内を全部見て、区画整理事業の隣接地も全部見た上で「こういったものもいいんじゃないかな」という提案はもっていたものですから、今日ぶつけさせてもらって、今日ここで決めるということではなくて、もし「ちょっと考えて地元で決めるよ」という話になれば、それで決めてもらっても、それはそれで結構なことで、「そこまでやらなくてもいいんじゃないかな」ぐらいで僕らも考えているものですから、その辺をまた、ちょっと今ご意見をいただければと思います。

- 伊東会長 報告で意見を出せばいいという形でもよろしいですか。
- 岩谷課長 ええ。参考として意見をいただければありがたいと思います。
- 伊東会長 わかりました。それじゃ、1件ずつやっていきますか、これで。
- 岩谷課長 そうですね。
- 伊東会長 それじゃ、もう1つありそうですが、これについて先に皆さんのご意見を伺わせてもらいたいと思いますが、大覚寺公園線にはマテバシイ、それから大覚寺藤岡線にはハナミズキという形で今提案されたんですが、「こんなものじゃなくて、もっと違うものがないや」と言う人がいるのか(笑)、「それでいいよ」と言うだけか。
- 岩谷課長 ほかにも一応種類がありますので。この中からでしたら管理面も非常にしやすいということで、よろしく願いいたします。
- 伊東会長 ご意見どうですか。
- 榎田委員 これ、さっき自治会という話がちょっと出たけえが、自治会のほうは、そういうことは諮ったことがある？
- 岩谷課長 いや、諮っていませんが。すみません、一応自治会長さんへはちょっと。うちのほうがフライングしちゃったんですけれども。すぐに決めたいということで、自治会長に相談にたまたま行ったときに、「これもいいよな」と言われた程度で、ちょっと今。自治会長さんだけですね。了解しているというか、話の内容が今わかっているのは。
- 榎田委員 管理的にはね、サルスベリはウドンコも出るし、木としたじゃハナミズキのほうがいいと思うだよ。だけえがまあ、藁科さんがいたっけ。どうだい(笑)。木としたじゃ、いつもあんたに世話になるけん。ハナミズキは、藤枝の駅の、あの南側っていうか、あそこにあるにはあるけえが。下枝があんまりなくてさ、花咲いていいかな。
- 藁科委員 大覚寺公園線はこれ、さかなセンターのほうからずっと連続で植わったもんで、あそこはやっぱりそろえたいよな。それから、大覚寺藤岡線か、これハナミズキだけえが、赤と白があるもんでさ、交互に植えたらいいかなと思うし、これ結構ユーストアへ来るもんでな、賑やかしいにいいと思うな。
- それで、下が砂利でもって耕土が少ないもんで、結果的に植えた後が大変になるもんでな。ちょっと多目に掘って土をやったほうが、どこを見てもそうだけえが、規格でいくと浅いじゃん。そうするとやっぱり後が成長が悪いもんでな。乾燥で結構参っちゃうもんでな。ハナミズキなんかいいと思うな。それに関連して、あの中央線は何か計画してるの？

- 鈴木主幹 これ以外の路線につきましては、申しわけございませんですが、2.5メートル以下ですと、今の基準ですと、植栽ますの幅の分がちょっと、自転車及び歩行者の通行の支障になるということで、この2路線です。
- 伊東会長 よろしいですかね。今、ハナミズキなんか、市の花だよ、あれ。
- 岩谷課長 ツツジだか。
- 伊東会長 そうか、ツツジか。あのハナミズキ、家なんかを建てるとくれるだね。
- 伊東会長 そうだね。
- 鈴木主幹 新築家屋に今年度配付されています。
- 伊東会長 そうだよ。ああ、そうだそうだ。
- 伊東会長 そういうご意見があったということで、それじゃよろしくお願いします。
- 岩谷課長 わかりました。
- 伊東会長 それじゃ、次どうぞ。
- 鈴木主幹 それでは、引き続きまして、リバーサイド遊歩道整備事業の図面をごらんください。

この六間川沿いのリバーサイド遊歩道整備事業につきましては、平成18年度から事業期間5カ年ということで整備を進めております。左側2枚の写真が整備済み箇所の写真であります。上のものが大覚寺橋下流側の写真であり、下のものが八坂橋上流付近の写真であります。右側の2枚が未整備区間の写真となっております。平成18年度から昨年度までの4年間で、この図面でいう深緑色と水色、ちょっと印刷が悪いんですが、この区間の整備を完了し、残すところ、赤く着色した区間の84.26メートルのみとなっております。この赤く着色された部分につきましては、先ほども話がありましたとおり若干の車の通行があることから、そういったことを配慮しまして施行年度を遅らせてきた経緯があります。しかしながら、今年度で補助事業期間が最終年度となること。そして六間川沿いについて、歩行者動線がこの区間のみ途切れるわけにいかないこと。そして、この表の上に交通量調査の結果を載せてあるんですが、この交通量調査の結果、ピアゴや甲賀病院に立ち寄る車両ですね。すなわち、この新六間川橋のところを左折しまして病院とかピアゴに向かう車両が皆無であると。すなわち、病院の帰りにこの道を通る車両や朝夕の交通渋滞時に迂回目的でこの道を通る車両がほとんどであることが確認されました。よって、この残された84.26メートルの区間につきましても、前後区間と同じように、事業計画どおり、遊歩道として透水性カラー舗装にて整備をいたしたく考

えております。これにつきましても承認いただければありがたいんですが、よろしくお願いたします。

○伊東会長 ありがとうございます。

○岩谷課長 小さい字で申しわけないんですけども、ここに4月19日の朝の6時から、左側の小さい、罫外に表が書いてあるんですけども、この表が、4月19日の朝6時から9時と4月19日の夕方4時から7時で、全部で出入りが29台になっておりまして、朝については19台が150号線へ出る方。入る方は0で、夕方につきましては、入ってくる方は0で、出ていく人が同じように10台ということで、ほぼ支障はないかなということ、地元で生活をされている審議会委員の皆さんが一番よくおわかりになっていると思いますが、ご意見いただければと思います。地元自治体にも、了解いただければ、お話をするという格好になると思います。

○伊東博行委員 それこそね、この道を朝使わせてもらっているんだけどね、ここの道がなくなっちゃうと、朝もう出るに出られなくなっちゃうもんで、それこそオートバックスのあそこの信号も、混んじゃってどうしようもないもんでね。ここら辺、何とかなったら、これはあれしてもいいと思うけど。とても、今うちの周りの軒数も増えているものだから、あい歯科ですか。あそこから出る車が、もうバイパスまで出るに、その手前でもう止められちゃうもんでね。だもんで、前にも「大型を時間帯か何かで、さかなセンターのほうへ左折禁止にして何とか交通量を減らしてもらいたい」って言ったんですけどね。とてもうちの周りのあれは出られなくなっちゃっているものだから、朝晩は。もうちょっと何かいい方法を考えてもらいたいと思うです。ここは信号を何とか僕は。

○岩谷課長 結局、ここに入出入りをオーケーしていきますと、すれ違いができないんですよ、車の。うちの区画整理事業で、6メートル以上でずっと施工していきまして、これが地区外になっています。区画整理事業区域内ではないんですよ。ですからうちのほうとしては、このまま残してということも考えられるんですけども、面的にきれいにしてきて、しかも6メートル以上の道路を整備してきて、こここのところで交通安全ということを考えますと、便利かもしれないですけども、入る車と出る車が一緒になったときに、わずか19台なものですから、入る人が今のところいないものだからいいんですけども、そのうち入る方も、だんだんわかってくると、こっちへ迂回して入ってくるとお思いますので、そういう面からすると、うちのほうとしては、閉めさせていた

きたいなというのが1つあります。

それからもう1つは、出入りが非常に不便になるということの中で、集中して交差点に車が出入りしていますので、それにつきましては、昔よりもよくなってきていると。周りが整備された分だけ、ほかへ回っていただける。例えばですけれども、150号線に出るということは、静岡のほうへ向かわれる方がすべてだと思います。ですから、ここを出て、そのまま行くよりも、もうちょっと押洗橋のほうまで市道を走っていただいて、6メーター道路が全部ありますので、そういった迂回も考えられますので、できればうちのほうとしては閉めさせていただきたいなということで、若干不便にはなると思いますが、ここに住んでいる方は特にそう思われると思うんですね。あればあったほうがいいに決まっているんですが、すれ違いができない道路を残すというのは、ちょっとうちのほうとしてはうまくないのかなということで、閉めさせていただきたいということになります。

- 伊東博行委員 閉める閉めないはいいんだけどね。それこそ、あのあい歯科ですか。あそここのところから、さかなセンターの通りへ出るに出られないし、左折はできるんですけどね。右折するには、もうオートバックスのあそここのところまでずっとつながっちゃってるもので、よっぽど事故覚悟で出て行かないと、いつまで経っても出られなくなっちゃう。
- 岩谷課長 今伊東さんがおっしゃるのは、あい歯科のほうへ出て、大覚寺八楠線に出て、それから直進して大村大覚寺線の瀬戸川のほうを越えていきたいという場合にですか。
- 伊東博行委員 ううん。それもあつし、それからバイパスを右折の人が。
- 岩谷課長 ああ、出るに出られないと。
- 伊東博行委員 だもんで、ずっともう車が通っちゃってるもので、本当に初心者とか何とかっていったら、もう動けなくなるものですから。
- 伊東会長 結構あそここのところ、つながっちゃうだよね、確かに。ただ、その辺は、何ていうのかな。区画整理の事業とちょっと違うような部分があつて、警察の分野も多分にあるのかなと思いますのであれなんだけど、事業としては、こここのところは区画整理区域外かね。
- 岩谷課長 ええ。外になっています。今やっている六間川の歩道は、区画整理区域外をやっています。ですから、区画整理事業の事業費の中には入っていないくて、まちづくり交付金の関連事業でやらせてもらっています。ですから、特にやらなければやらないで

いいんですが、せっかくやってきた我々としては、ここを何とか 150 号線の歩道につなげたいというのが 1 つあるのと、それから、調べた結果わかったんですけども、入る方はいらっしやらないんですね。多分怖くて。後ろから車が来ていますので。ですから、あそこが逆に迂回路としてみんながわかってきて、どんどん使うようになると、逆に……

- 伊東博行委員 あそこはだって、左折禁止か何かにすればいいじゃん。バイパスから。
- 岩谷課長 まあ、そういう面もあるんですけども、すれ違いができないところで、区画整理事業が終わったところで一方通行というのは、なかなかちょっとできないものですから。うちのほうとしては何とかやらせていただきたいということなんですけれども。今の左折禁止にするということで、あと管理がうちの土木管理課のほうへ移りますのでね。うちのほうとしても、ここで何もなければそのまま進めさせてもらいたいんですが、今こういうご意見が出ましたので、それを参考にして、また関係機関のほうへ話をしてみますけれども、できれば閉めさせていただく方法でお願いできないかなと。
- 伊東会長 全体の区画整理の流れからいくと、ここだけ現在みたいな形で残っているということは、やっぱり遊歩道をこうやって整備してきている中では不自然な部分は確かにありますよね。だから、その辺は大局的に見て判断していったらいいじゃないかなと思うんですがね。その辺はまた検討してもらって。
- 岩谷課長 そうですね。
- 伊東会長 ええ。ここでああでもないこうでもないと言って結論が出る問題じゃないよな気がしますので。
- 岩谷課長 わかりました。
- 伊東会長 そのほか何かありますか。
- 伊東敏夫委員 この 74、75 街区のところに、150 号のバイパス沿いですけども、以前は植栽ますがあつて街路樹を植えてあつたんですがね。まともなのは 1 本くらいしかなかったんですが。最近何か、あそこをアスファルトで植栽ますを埋めてしまったような形になったのは、何か理由があるんですか。
- 岩谷課長 まず、平成 19 年に、あそこの樹木が枯れちゃってしまして非常に危ない状況になっているというときに、それじゃ将来的にはまた樹木を植えかえようというつもりでいたんですが、150 号線との間に余剰地があつて、そこに樹木が植えられています。それは 150 号線のバイパスから木を持ってきたりとか、低木を持ってきてやっています

て、用地的に見て、横側については県に対して「管理をやってくれ」ということと「植栽をしていいですよ」という話をもらっていますので、枯れたところへもう1回わざわざ植えて、樹木がもうずっと、植栽帯があるところへまたそういった木を植えるよりも、幅員を十分に取れるようにして、横側の植栽帯を、これは今年度やりますけれども、樹木をもうちょっときれいに植えかえたほうがいいんじゃないかということで、今そういった格好で進めております。

○伊東敏夫委員 ああ、そうですか。はい、わかりました。

○伊東会長 ちょっと1つよろしいですか。さっき植栽の話がありまして、南北線とか、越後島何とか線ね。あの辺の計画というのは、どういうふうになっているんですか。

○岩谷課長 南北線は、植栽帯が今なくて、途中で道路構造令の関係が変わったと思うんですけどね。2.5メートルの歩道なものですから、植栽帯を取ると1.5になっちゃいまして、狭くてこれはうまくないということで、「3.5メートル以上の歩道については植栽帯はいいけど、2.5メートルはだめです」というふうになりまして、越後線がないんですよ。南北線がなくて。それで、八楠との境のところの道路も植樹ますはないと思うんですが。サークルKさんの前あたりですね。越後島に抜ける。

○伊東会長 ああ、そうかそうか。八楠の区画整理をやったときは、藁科さんち前側あたり、あるよね。

○藁科委員 あそこはある。

○岩谷課長 あそこは植えてある。

○伊東会長 うん、植えてある。

○岩谷課長 こっち側はないと思うんですよ。

○藁科委員 ああ、あれから上はな。

○伊東会長 ああ、なかったっけか。

○岩谷課長 南側は。ちょっと私も、すみません。おぼろげながら「ないな」と思いながら、確認はしてないんですけども、たしかあの道……

○伊東会長 藁科さんのところにあるもので、あるとばかり思っていたっけ。

○岩谷課長 私も心配で、何度も確認したんですけども。「ほんとだよな」って。でも、事業計画書もないし、両方ともないものですから。

○伊東会長 わかりました。

そのほか、何かご質問ありますか。ないようでしたら報告事項を終わらせていただき

ます。

本日の議題は以上です。以上をもちまして、第 62 回大覚寺八楠土地区画整理審議会を終了いたします。皆さんご苦労さまでした。